

第15回国際金融規制研究会議事要旨

1. 日時：2024年4月19日（金）14時00分～16時00分

2. 場所：太陽生命日本橋ビル12階会議室

3. 議題

- (1) 国際金融規制に対する証券実務の観点からの問題意識
- (2) 日本の生命保険会社と国際金融規制

4. 議事内容

- 冒頭、天谷知子農林中金総合研究所エグゼクティブアドバイザーから、今後の進め方について、各業界から、国際的な金融市場及び規制に関する現状の考え、問題意識等を共有したうえで、議論を深めていく目的から、今回は証券業界と生命保険業界、次回は銀行業界と損害保険業界から、2回に渡り順番に報告をいただく予定である旨の説明がなされた。
- 議題（1）では、野村ホールディングス執行役員の高橋正平氏より、国際金融規制に対する証券実務の観点からの問題意識に関して、①バーゼルⅢ規制最終化、②暗号資産に係る規制環境、③サステナビリティ・気候変動財務リスク、④モデル・リスク管理、⑤オペレーショナル・レジリエンスなどについて報告がなされ、それに対し、質疑応答が行われた。
- 議題（2）では、日本生命保険調査部部長の穴田祐史氏より、日本の生命保険会社と国際金融規制に関して、①生命保険マーケットの概要、②生命保険会社の健全性規制等の動向、③サステナビリティ（気候変動対応）を巡る動向などについて報告がなされ、それに対し、質疑応答が行われた。

以上